

災害支援ナース養成研修 集合研修プログラム

開催日時	令和6年11月25日(月) 9時30分から16時30分 令和6年11月26日(火) 9時30分から15時30分
会場	埼玉県看護協会研修センター(西大宮)
目的	災害発生時や新興感染症発生・まん延時に、都道府県において迅速に看護職等の確保を図るため、他の医療機関等への派遣に的確に対応できる看護職を養成する。
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する 2. 派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する <p>【災害】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する 2. 災害時の看護職の役割と活動の実際を理解する 3. 看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技能を習得する 4. 災害時に看護職として他者と協働でき、自律した活動ができる知識を習得する <p>【感染症】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナなど新興感染症に関する基礎的知識を習得する 2. 新型コロナなど新興感染症患者に対応できる知識・技術を習得する 3. 酸素療法、集中治療管理に関する基本知識を習得する 4. 新型コロナなど新興感染症患者の看護に関する基本知識を習得する
対象	災害・感染症に係る応援派遣対応看護職員を目指す者
時間	<p>【1日目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義：60分 ・演習(災害)：270分 <p>【2日目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演習(感染症)：270分

○プログラム

開催日	時間	研修内容	講師
11月25日 (1日目)	60分	<p>【講義】 埼玉県における災害・感染症に係る応援派遣時の看護支援活動</p> <p>【講義】 災害支援ナースとしての心構え ・支援側・受援側の立場の理解</p>	埼玉県保健医療部 医療整備課 埼玉県保健医療部 感染症対策課 埼玉県看護協会
	270分	<p>【演習（災害）】 災害時の看護職の活動の実際</p> <p>1) 派遣決定から出発までの準備 ワーク：派遣決定までの調整と準備 派遣決定から出発までの準備 携行品 活動の原則</p> <p>2) 支援者としての心構え</p> <p>3) 活動場所の違いによる活動の特徴 ・医療機関、避難所</p> <p>4) 災害医療対応の原則 ワーク：安全管理</p> <p>5) 方針に沿った活動 ワーク：救急搬送や発熱者等の対応 新たな活動を依頼されたら 記録と報告 活動終了に向けて 帰還後に行うこと</p> <p>まとめ</p>	埼玉県看護協会 災害看護対策委員

開催日	時間	研修内容	講師
11月26日 (2日目)	270分	<p>【演習（感染症）】</p> <p>1) 感染拡大・重症化の予防 感染拡大や重症化予防に向け医療機関やそれ以外の施設の特徴を踏まえた標準予防策およびゾーニングの基礎を学ぶ</p> <p>2) 安楽な呼吸を保つための看護 個人防護具を装着したまま安楽な呼吸へのケアを体験的に学ぶ</p> <p>3) 多職種連携による医療提供 派遣時の心構えや派遣先での適切な行動を学ぶ ワーク：事例を用いたワーク 派遣時の準備・心構え 派遣先での指揮命令系統の確認 報告・連絡・相談の重要性の理解及び方法 コミュニケーションの重要性</p> <p>4) 患者・家族へのケア ・看取りケア、死亡時のケアを含む 派遣の事例を通して、隔離による不安、意思決定支援、見取りケア、死亡時の対応を学ぶ ワーク：事例を用いたワーク 隔離による不安 意思決定支援 看取りケア 死亡時の対応 未知の感染症に罹患したご遺体への対応</p> <p>まとめ</p>	埼玉県看護協会 感染看護認定看護師 急性・重症患者看護専門看護師